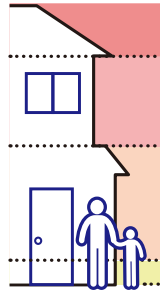


# 八街市 土砂災害ハザードマップ 岡田・根古谷地区

凡例

浸水想定区域  
(想定最大規模)

- 5.0～10.0m未満
- 3.0～5.0m未満
- 0.5～3.0m未満
- 0.5m未満



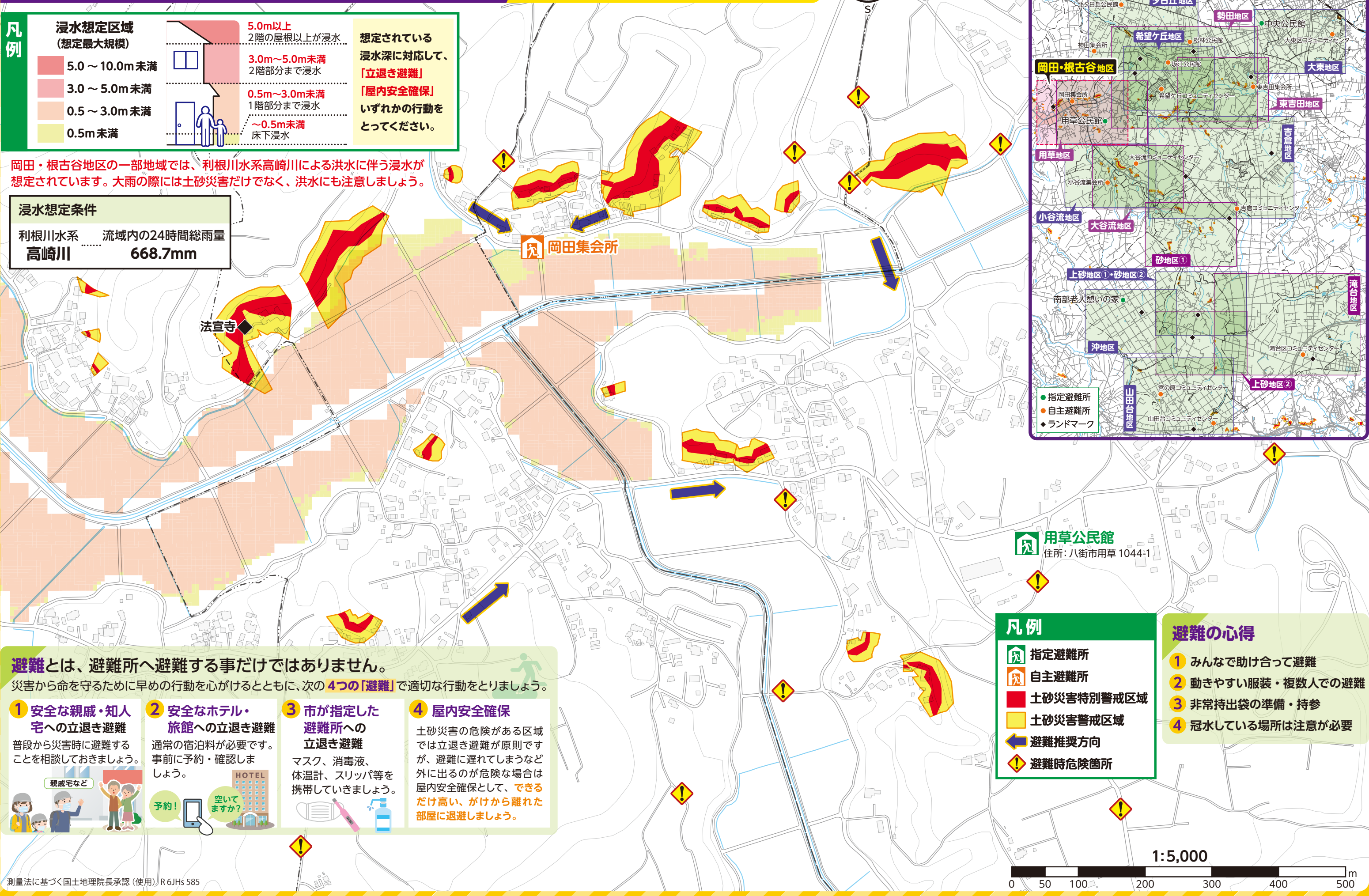
- 5.0m以上  
2階の屋根以上が浸水
- 3.0m～5.0m未満  
2階部分まで浸水
- 0.5m～3.0m未満  
1階部分まで浸水
- ～0.5m未満  
床下浸水

想定されている  
浸水深に対応して、  
「立退き避難」  
「屋内安全確保」  
いずれかの行動を  
とってください。

岡田・根古谷地区の一部地域では、利根川水系高崎川による洪水に伴う浸水が想定されています。大雨の際には土砂災害だけでなく、洪水にも注意しましょう。

浸水想定条件

利根川水系 流域内の24時間総雨量  
高崎川 668.7mm



用草公民館  
住所：八街市用草 1044-1

凡例

- 指定避難所
- 自主避難所
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 避難推奨方向
- 避難時危険箇所

避難の心得

- 1 みんなで助け合って避難
- 2 動きやすい服装・複数人での避難
- 3 非常持出袋の準備・持参
- 4 冠水している場所は注意が必要

避難とは、避難所へ避難する事だけではありません。  
災害から命を守るために早めの行動を心がけるとともに、次の4つの「避難」で適切な行動をとりましょう。

- 1 安全な親戚・知人宅への立退き避難**  
普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。  
親戚宅など
- 2 安全なホテル・旅館への立退き避難**  
通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。  
予約! 空いてますか?
- 3 市が指定した避難所への立退き避難**  
マスク、消毒液、体温計、スリッパ等を携帯していきましょう。
- 4 屋内安全確保**  
土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則ですが、避難に遅れてしまうなど外に出るのが危険な場合は屋内安全確保として、できるだけ高い、がけから離れた部屋に退避しましょう。

